

第二四九回ペン川柳会

令和七年二月二十五日

お題 「生・生む」

■ 三春（火酒）

ウオッカ

トイレ列よくぞ男に生まれけり
こめ
米高騰米暴投で生殺し

■ 浜田（我々好）

ウイスキー

生かじり知ったかぶりのワイン通
外来種生きてるだけで邪魔にされ

■ 八木（明迷）

めいめい

紅白を白黒が待つ人の生
何故生んだ嘆いているか核兵器

■ 田中（水々）

すいすい

断捨離で腱鞘炎の余生かな
海老牛蒡生々流転搔揚天

■ 塚田（拿々）

ただ

生意気と思われようが我は行く
はやり
今流行生成AIどう使う

■ 安藤（晃二）

てるつぐ

生意気が投手は俺と墓穴掘り
けわ
生險しジャンヌダルクの火刑譚

■ 松谷（零門）

れいもん

アルコール控えてなんの人生か
一回生再度受験で進路かえ

■ 大野(だし)

生むの待て地球の容量半分だ

茶屋の菓子小夜の中山思い出す

■ 稲宮(井波)
いなみ

生むごとに年金増える近未来

生の声叫べば牢屋権威国

世話人 塚田 實(拿々)
ただ